岩手県スポーツ推進委員協議会 会　報	発　行 総務委員会 No. 3 2026. 11. 25

全国スポーツ推進委員研究協議会
群馬大会

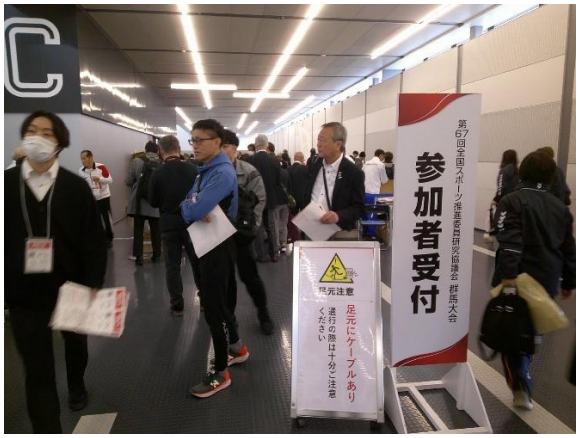
令和８年１１月５日（木）～６日（金）、群馬県高崎市にて「第６７回全国スポーツ推進委員研究協議会 群馬大会」が開催されました。

大会テーマは　「未来につなぐ群雄であれ」

この研究協議会は、全国のスポーツ推進委員が一堂に会し、スポーツ推進委員の目指す方向や地域スポーツの今日的な課題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質向上を図るとともに、生涯スポーツの振興に資することを趣旨として開催されました。



【主会場のＧメッセ群馬】



【受付は大混雑】

開会行事の会場・Ｇメッセ群馬は高崎駅より徒歩約１５分の場所にあり例年のようなシャトルバスを使用することもなく便利でした。歓迎アトラクションそして開会式ならびに表彰式が行われました。



【受付は QR コードで実施】



【エントランス・ロビーの様子】

歓迎アトラクション



【東京農業大学第二高等学校吹奏楽部】

創部６４年をむかえ、全日本吹奏楽連盟主催の「全日本マーチングコンテスト」には数多く出場し、国内外からの大きなイベント出場依頼や台湾では２度の公演も行っている。たくさんの活動ができているのは地元群馬県のかたがたのご支援があるからこそと感謝も忘れない。

開会式



開会の言葉【蜂須賀信也実行委員会会長】



あいさつ【山田素子ｽﾎﾟｰﾂ庁ｽﾎﾟｰﾂ総括官】

表彰式

今大会では岩手県からの参加者は２０名、そのうち表彰式において岩手県内からは文部科学大臣表彰ならびに功労者表彰、３０年勤続表彰あわせて９名の方が受賞されました。

令和８年度　スポーツ推進委員　（岩手県関係者・順不同敬称略）

文部科学大臣表彰　**髙橋（たかはし）　吉行（よしゆき）　（北上市）**

功労者被表彰者　**天沼（あまぬま）　久純（ひさずみ）　（盛岡市）**　**森山（もりやま）　和寛（かずひろ）　（花巻市）**

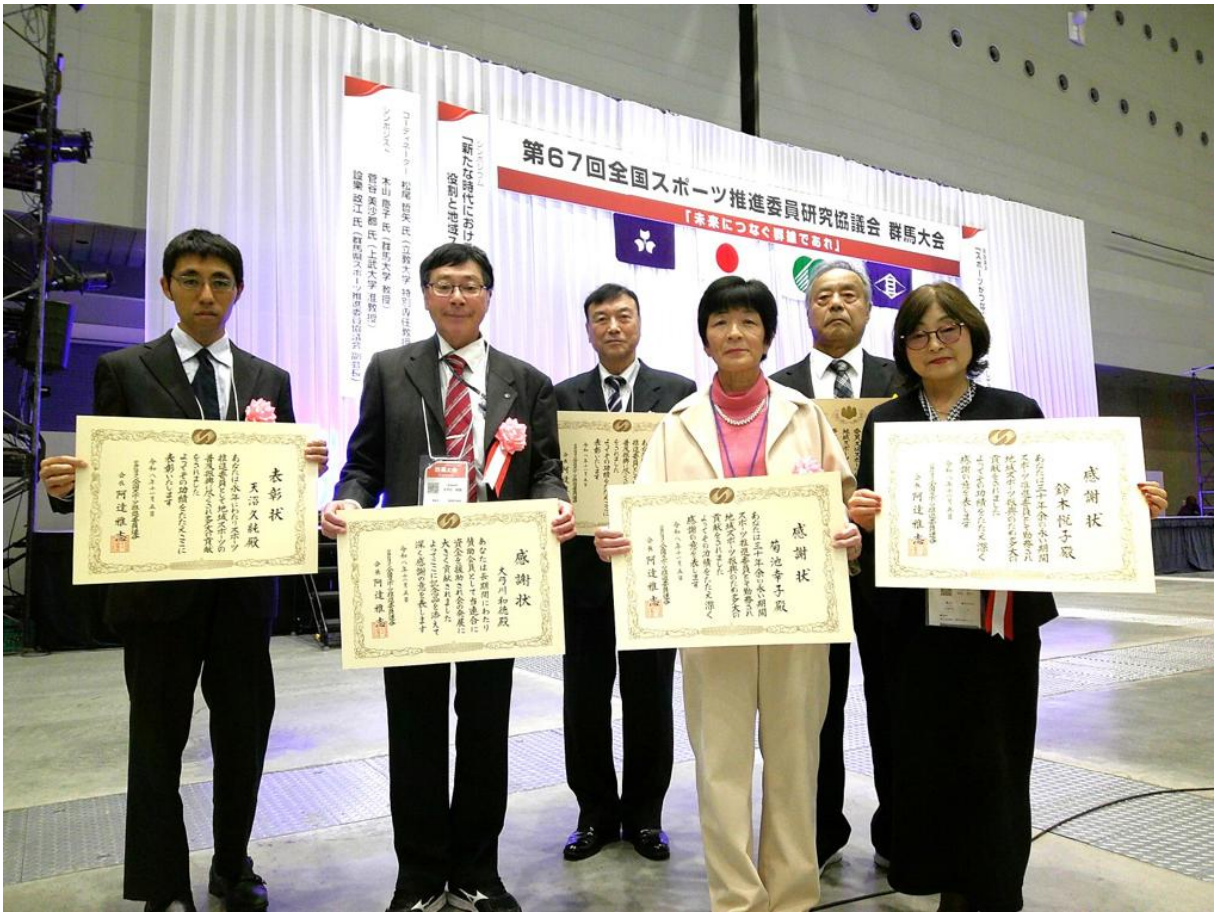
谷藤（たにふじ）　貞男（さだお）　（一関市）

30 年勤続被表彰者　**柏崎（かしわざき）　和美（かずみ）　（大船渡市）**　**鈴木（すずき）　悦子（えつこ）　（一関市）**

菊池（きくち）　幸子（さちこ）　（奥州市）　**馬場（ばば）　千夏子（ちかこ）　（洋野町）**

東（あずま）　芳江（よしえ）　（大船渡市）

感謝状被表彰者・一般賛助会員　**大弓川（おおゆみかわ）　和徳（かずのり）　（岩泉町）**

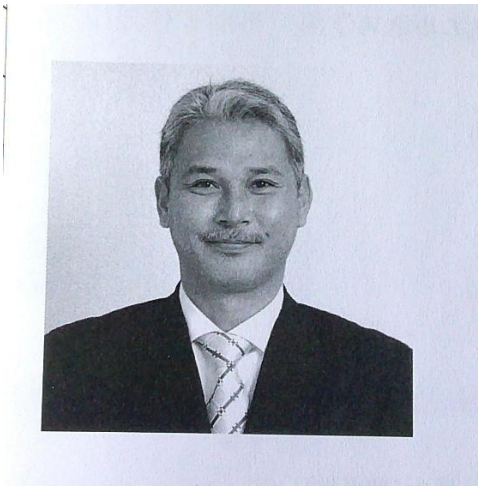


≪表彰状をいただいた岩手県関係者の皆様≫

基調講演

演題 「スポーツがつなぐ人と地域、そして未来へ」

講師　　小島　伸幸 氏（サッカー元日本代表ゴールキーパー）



（画像は大会資料より引用）



【会場の様子】

小島伸幸氏は、１９６６年、群馬県前橋市出身、小学校４年生でサッカーと出会い、小学校５年生より本格的にスタート。新島学園高等学校時代に GK に転向。同志社大学入学。1988 年に日本サッカーリーグのフジタ（のちのベルマーレ平塚、現：湘南ベルマーレ）に加入。1995 年プロ契約、日本代表に選出。1998 年のフランス W 杯でも精神的支柱としてチームを支えた。その後アビスパ福岡、ザスパ草津に移籍。ザスパ草津時代は選手兼コーチとしてチームの JFL、J2 昇格に貢献した。2006 年に現役引退し、現在はサッカー解説者や大学並びに各地のサッカーイベントでコーチを務める。講演では 1995 年のアンブロカップで、日本代表として出場した際、ブラジル代表のロベルト・カルロス選手からペナルティエリア内の角度のないところから左足で強烈なシュートを決められたエピソードなどを紹介してくれました。

シンポジウム

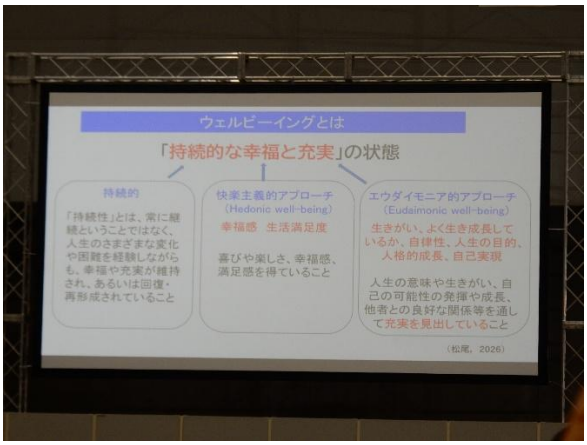
テーマ 「新たな時代におけるスポーツ推進委員の役割と地域スポーツの普及に向けて」

コーディネーター　松尾　哲矢 氏（立教大学 特別専任教授）

シンポジスト　木山　慶子 氏（群馬大学 教授）

菅谷　美沙都 氏（上武大学 准教授）

設樂　政江 氏（群馬県スポーツ推進委員協議会 副会長）



【シンポジウムの様子】



【松尾　哲矢　氏】



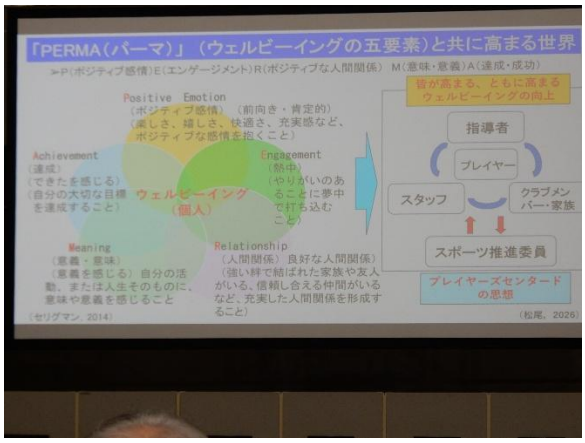
【木山　慶子　氏】



【菅谷　美沙都　氏】



【設樂　政江　氏】



《分科会》

〈第１分科会〉　会場　群馬音楽センター

テーマ　「部活動の地域展開とスポーツ推進委員」

～スポーツを通じた地域社会の形成～

コーディネーター　菅谷　美沙都　氏　（上武大学　准教授）

発　表　者　　渡辺　靖代　氏（一般社団法人スポーツリンク白川　法人マネージャー）

坂本　浩之　氏（社会教育指導員（吉岡町教育委員会生涯学習室））

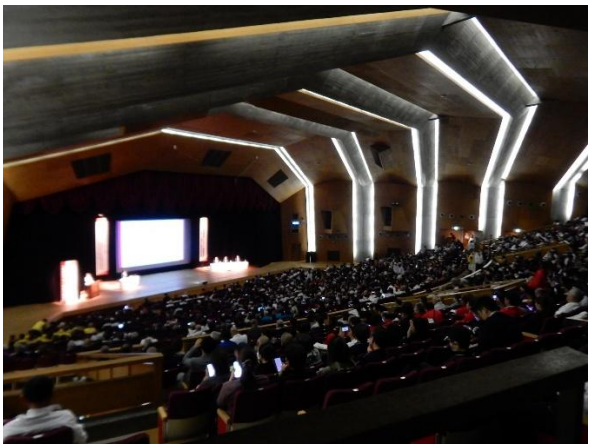
小出　利一　氏（群馬県教育委員会事務局　総括コーディネーター）



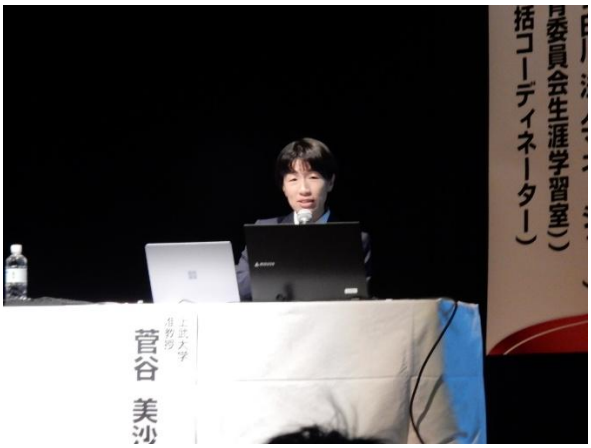
【群馬音楽センター】



【群馬音楽センター一階】



【音楽センター会場内】



【菅谷 美沙都 氏】



【発表者の三氏】



〈第２分科会〉　会場　Ｇメッセ群馬

テーマ　「パラスポーツとスポーツ推進委員」

～スポーツを通じた共生社会の実現に向けて～

コーディネーター　　木山 慶子 氏 （群馬大学 教授）

発　表　者　　大谷 颯 氏（車椅子ソフトボール日本代表、元群馬県職員）

内田 和行 氏（株式会社ケイ・サポート代表取締役）

石塚 嘉宏 氏（群馬県スポーツ推進委員協議会 副会長）



【木山　慶子　氏】



【発表者の三氏】

編集後記

全国研究協議会の詳細につきましては後日、「全国スポーツ推進委員連合のホームページ」や「みんなのスポーツ」に掲載されますのでそちらをご覧いただければ幸いです。

今回の全国スポーツ推進委員県協議会の開催地である群馬県高崎市は、**「音楽のある街・高崎」**を掲げ、歴史あるオーケストラや音楽ホール、市民参加型の音楽イベントが盛んな街のようです。第１分科会の会場へ向かう道路には「第九」と大きく記された幟が続けて飾られていたり、弦楽器型の公衆電話があったりと、とても目を引きました。





また、ご当地には食文化も盛んで、**「豚ホルモン文化」**や**「パスタの街高崎」**ということもあって、宿泊当日の夜はホルモンの炭火焼きをいただき、そして場所を移しパスタのお店へ。そちらではポルチーニ茸とイベリコ豚ベーコンのパッケリをいただいてきました。とても美味しかったです。

研修はしっかり行い、時間を工夫しながらその土地の観光や美味しいもの、そして悩みながらお土産を選ぶのも楽しみの一つと私は考えております。

今回も充実した研修をさせていただき関係各位にはとても感謝申し上げます。

またこの度、受賞された皆様にはあらためてお祝い申し上げます。今後もスポーツ推進委員としてのご活躍をご祈念申し上げ編集後記とさせていただきます。

岩手県スポーツ推進委員協議会常任幹事 総務委員長　山形 幸一





【 参加された方々の笑顔をたくさんいただきました 】